

(2) 水質 3) 定期水質

【参考資料 P. 25～30 参照】

評価項目	視点	今年度(4～12月)の調査結果概要
経年的な変化状況	生活環境項目等の時間変化 (定期調査)	・ pH、SS、DO、BOD：環境基準値内（河川 A 類型）で安定的に推移している（出水時を除く）。

※荒瀬ダム直上流は、平成 22 年度までは月 2～5 回の頻度、平成 23 年度以降は月 1 回の頻度で実施。
瀬戸石ダム下流、破木橋（百済木川）、道の駅坂本は、平成 21 年度までは月 2～5 回の頻度、平成 22 年度以降は月 1 回の頻度で実施。





